

～自治基本条例を振り返ろう～

「みんなでき Togo 座談会」 報告書

東郷町自治基本条例施行から5年を迎えようとしており、この度、その理念を踏まえたこれまでの取組や気づきについて、座談会と称して振り返りを行いました。

【座談会概要】

日 時：平成30年8月1日（水）午後7時から

場 所：東郷町役場2階 大会議室

参加者：7名（自治基本条例検討委員）

テーマ：「条例ができて何かかわった？」

「これも参画や協働かも？」

「これからどんな取組が考えられる？」



～ Café スタイルの座談会 ～

【座談会主な意見】

- ▽ 条例が出来て5年経とうとしているのに驚いた。この座談会の案内をもらって、そのことに気が付いた。
- ▽ まだ、町民に自治基本条例が浸透していない。「自治」という言葉も感覚的に分かってもらえていないように思う。
- ▽ この座談会に参加することもまちづくりの参画になっている。
- ▽ 議会報告などの会に参加するのもまちづくり参画である。毎回、参加しているが年々参加者が少なくなっているように感じる。色んな方が来て、色んな話ができる場になればいいと思う。
- ▽ まちづくりにもっと「自治会」を巻き込んでみてはどうか。町民が地域の関わりを持つ上で、自治会が一番身近な存在である。
- ▽ 町民もそうだが、自治基本条例に対する職員の機運をもっと高めて欲しい。
- ▽ 5年に一度の見直しのため今回集まったが、見直し時期に関わらず、もっと短い周期で自治基本条例を考える場があったほうがいいのではないか。
- ▽ 条例のなかで言われている「情報共有」が足りないように感じる。町からの情報提供をもっとスピード感をもって行ってほしい。
- ▽ 検証会議については、一部の委員に限定せず、広く誰でも参加できる会にしてはどうか。



みんなでき Togo 座談会の様子